

# 小児人工内耳装用児における縦断的 CI2004 語音聴取成績と教育支援ニーズ・スピーチプロセッサアップグレードの予測因子の解析に関する研究

## 1. 研究の対象

当院にて0～3歳で人工内耳手術を受けられた患者さんを対象に実施されます。

## 2. 研究目的・方法

子供の人工内耳装用者は、多くの方が言語聴取能力の発達が見込まれますが、その発達の伸びに関しては人それぞれとなっております。また、その状況に応じて、適切な聴覚を補うための教育支援も考えなければなりません。本研究は、人工内耳装用児における語音聴取能力の発達について明らかにして、就学時の教育支援を要する児を予測する指標を確立することを目的としています。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2031年3月31日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、人工内耳手術に関するデータ、聴力・語音聴取検査成績、等

## 4. 外部への試料・情報の提供

特に外部への情報の提供はおこないません。

## 5. 研究組織

この研究は大阪大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科が主体となり実施します。

【研究代表者】（研究全体を統括する研究者）

大阪大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 大藪芳之

【研究事務局】（事務的な業務を行う施設）

大阪大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

【データセンター】

大阪大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

研究責任者：大菌 芳之

相談窓口：大阪大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

連絡先：06-6879-3951

研究代表者：

大阪大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 大菌芳之